

- 本号の内容 1 徳島事件で大阪府労委勝利命令……………p1
- 2 捜査終結宣言にもかかわらず滋賀県警が暴走……………p2
- 3 11/16大阪で全国集会……………p2

大阪府労委で勝利命令（徳島事件）

大阪広域生コン協組の「関生支部排除」に反撃の第1弾

●「日々雇用組合員の就労排除と団交拒否は不当労働行為」

10月21日、関生支部に所属する日々雇用労働者を就労から排除してきた生コン輸送会社の不当労働行為事件で、大阪府労働委員会が組合勝利の救済命令を下した。

この会社は、株式会社徳島（大阪市平野区）。大阪広域生コンクリート協同組合（大阪広域協組）阪南エリアのいくつかの生コン工場の輸送業務を請負っている。人件費を安く抑えるために、実態からみれば常用雇用の運転手に日雇い手帳を持たせて働かせていたことから、2016年12月、関西地区生コン支部徳島分会が結成され、労働条件改善交渉がすすんでいた。ところが、昨年（2018年）3月以降、大阪広域協組が打ち出した「関生支部排除」の方針に従って、関生支部の日々雇用労働者を就労させず、団体交渉も拒否してきた。

大阪府労委命令は、これら会社の行為をいずれも労働組合法7条1号、2号、3号違反の不当労働行為と認定し、要旨以下のように命じたものである。

- 1 会社は、組合員2名について、他の日々雇用労働者と同程度の頻度で雇用し、就労させなければならない。
- 2 会社は、平成30年3月以降、再度、就労させるまでの間、組合員が得られたであろう賃金相当額の5割を支払わなければならない。
- 3 会社は、組合が平成30年3月1日付で申し入れた団体交渉に応じなければならない。
- 4 ポストノーチス（注・今後このような不当労働行為をくりかえさないと誓約する書面を組合に手交すること。）

●年末から年明けにかけて次々に府労委命令が

大阪広域協組は2017年12月、関生支部と全港湾大阪支部が「運賃引き上げの約束を守れ」「協組運営を民主化しろ」と要求してストライキを決行したところ、約束を守るどころか逆ギレして「関生支部は組織犯罪集団」など非難して関生支部排除の方針を打ち出した。そして、180以上の生コン工場に対して、関生支部の日々雇用労働者は就労させるな、「連帯系」の輸送会社は使うなと強要する一方、2018年1月23日には「関生支部と面談、接触、交渉するな」との指示文書を出した。徳島の就労排除と団交拒否は、この大阪広域生コン協組の不当労働行為意思を忠実に反映して実行されたものである。

したがって、この大阪府労委命令の影響は徳島という小さな輸送業者1社にとどまらない。大阪広域協組の方針と指示にもとづいて、輸送会社や生コン工場は雪崩を打って（2ページに続く）

関生支部の日々雇用組合員の就労を拒否し、団体交渉を拒否して現在に至っているからだ。大阪府労委命令は、大阪広域協組が主導してきた「関生支部排除」という大がかりな不当労働行為政策に風穴をあける一撃という意義をもっている。

関生支部が申し立てた同様の不当労働行為事件は徳島以外にも10数件にのぼる。そして、この年末から年明けにかけて、次々に命令が下される見込みだ。

滋賀県警が新たな弾圧

組合員4人に家宅捜索と任意出頭のよびだし（10/24）

10月24日、新たな弾圧があった。滋賀県警組織犯罪対策部によるもので、組合員4人の自宅を家宅捜索するとともに任意出頭の呼び出しをかけたもの。

滋賀県警は、フジタ、セキスイハイム近畿、日本建設、東横イン電建などゼネコンの法令違反を調査、申告するコンプライアンス活動を「恐喝未遂」「威力業務妨害」事件に仕立て上げてきたのだが、その事件数は一連の「関西生コン事件」のなかでも際だって多い。しかし、先月の大津地裁公判で、大津地検は「今後は追起訴はない」として捜査終結を明言していた。それにもかかわらず、新たに家宅捜索や任意出頭へ乗り出したことは許しがた暴挙というほかない。

組合と弁護団は滋賀県警の暴走に歯止めをかける対抗策をとることにしている。

11月16日、大阪「全国集会」に集まろう

――あたり前の市民運動・労働運動を守ろう!――

関西生コン事件がはじまった昨年夏以降、大阪を中心にした労働組合や市民運動が「大弾圧反対実行委員会」をつくって決起集会、学習講演会、裁判所前座り込み行動など活発な支援活動をくりひろげてきた。

その実行委員会が母体となって、11月16日に大阪市内で全国集会とデモをよびかけている。開催要綱は以下の通り。

日時 11月16日（土）14：00～集会、16：00～デモ（雨天決行）

場所 大阪市・西梅田公園（JR大阪駅・地下鉄梅田駅から徒歩8分）

内容 ・沖縄からの訴え
・関生支部からの報告
・連帯のあいさつ
・ミニコンサート（川口真由美さん）

主催 11・16全国集会実行委員会

よびかけ人 藤本泰成（平和フォーラム共同代表）、山城博治（沖縄平和運動センター議長）、森博行（大阪労働者弁護団代表幹事）、竹信三恵子（ジャーナリスト）、熊沢誠（甲南大学名誉教授）、服部良一（元衆議院議員）、柿山朗（元全日本海員組合全国委員）、大野和興（農業ジャーナリスト）

連絡先 全港湾関西地方大阪支部 電話06-6575-3131

平和と民主主義をめざす全国交歓会 電話090-8536-3170